

(参考様式5)

平成21年度元気な地域づくり計画目標達成状況報告書

都道府県名	市町村名	地区名	計画期間	事業期間
三重県	松阪市	宮古	平成17年度～21年度	平成17年度～21年度

1 施策ごとの評価

(1)ソフト

ア 施策の内容:

イ 施策の実績

(コメント)

ウ 施策の効果

(コメント)

※ 施策の内容ごと、事業実施主体ごとに記載すること。

(2)ハード

ア 施策の内容:

農業用排水路の整備

イ 施策等の実績

(ア)実施計画達成状況

(以下の様式を参考にして記述する。なお、事項欄には、地域計画に掲げた指標を設定するに当たり、施設等の種類ごとに実施計画を設定している場合、また、地域計画に掲げた指標以外に数値目標がある場合、それらを記述すること。)

事業種類	事業内容	助成対象施設等	事業実施主体	管理主体
農業生産の基盤の整備	農業用排水施設整備 L=210m		松阪市	松阪市
事業量	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日	
L=210m	平成17年度	平成21年度	平成22年	

事項	単位	計画時 (16年度)	目標値 (21年度) A	達成状況		備考
				実績値 B	達成率(%) B/A	
農業用排水施設の機能確保	ha	10	10	10	100%	

調査年次における実績が計画未達である場合の理由及び改善策(目標年度の報告において達成状況が著しく低い場合は、要領の第5の4の(1)に基づき作成した改善計画及び指導等の状況について添付して報告すること。)

(イ) 施設等の利用実績

施設等名()

年次	室名	事項	計画	月別利用実績												利用率	
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		計
		利用人数															
		利用日数															
		延べ利用室数															

- (注) 1 事項欄には、地域計画とともに作成した利用計画において使用した指標を記述する。
 2 調査年度における実績が計画未満である場合は、下段に理由及び改善策について記述すること。
 3 目標年度の報告において実績が計画を大幅に下回る場合は、第5の4の(1)に基づき作成した改善計画及び指導等の状況について添付して報告すること。
 4 備考欄には、利用計画、利用実績それぞれの算出根拠を記載すること。
 5 都市農村交流を目的とする施設の場合は、「月別利用実績」欄の実績計の横に()書きで都市農村交流に関する実績を内数で記入し、利用率の算出は()書きの値を使用する。

ウ 施策の効果

(コメント)

農業用排水施設の整備により、排水改良され

- ・農地の排水条件が改善された。
- ・遊休農地なしの現状を維持している。
- ・農地及び排水施設の維持管理費の節減が図れた。

※ 施策の内容ごと、事業実施主体ごとに記載すること。

2 指標の達成状況に関する評価

	指標	目標値A	実績B	B/A	備考
必須	農業用排水施設の機能確保	10	10	100%	
地域	遊休農地なしの現状維持	0	0	100%	
	維持管理費の節減	10	10	100%	

(コメント) ※目標が未達成となった指標については、その理由を記載

3 目標の達成状況に関する評価

(コメント)

一部地権者の理解が得られず工事着手ができなかったが、ようやく理解を得て、事業最終年度において完成させることが出来たため、目標は100%達成する事が出来た。

4 総合評価

(コメント)

計画当初は、3年間で完成見込みであったが、地権者の同意が得られず5年間の実施期間計画変更を行う必要が生じたものの、地権者への説明を重ね事業の理解を得られた。この結果、5年目において事業の完了が出来たため、本事業を実施した効果は十分に発揮されたと認識している。

(都道府県の意見)

(コメント)

地権者の了解を得るのに時間を要し実施期間の計画変更を行う必要があったが、説明を重ねようやく理解を得て用地買収、工事実施により事業の完了を図ることが出来たことから、本事業を実施したことによる目標・施策への効果は十分に発揮されたものと思われる。